評論文問題の読み方

松江北高英語科

ルール１　1つの段落で言いたいことは1つだけ（「１パラグラフ１トピックの原則」）

段落とは筆者の言いたいことのカタマリである。原則として１つの段落では言いたいことは１つだけ。段落が変われば言いたいことも変わってくる。段落同士は互いにつながりを持ち、長文全体を構成する。
１パラグラフを止まらずに読み通すこと。

重要

ルール２　重要なポイントが書いてあるところを探すには…

①段落の最初と最後　主題文が現れる位置＝段落の①冒頭部→②末尾部→③中間部
※最終文は次の段落への「橋渡し」の役割

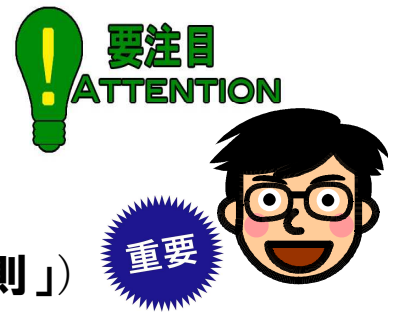
②But(しかし)の後(筆者の主張)　however, yet, still, nevertheless, nonetheless も

③疑問文(問題提起)　その答えをチェックすること→テーマに結びつく

一般論 → but（逆接） → 筆者の主張

一般的で誰でも認める内容　　筆者の主張・真意･テーマ

譲歩の表現



重要

ルール３　抽象から具体へ流れる(「抽象➡具体の原則」)

文と文のつながりが「わかりにくい→少しわかりやすい（まだわかりにくい）→もっとわかりやすく」流れていく。

(同じ内容)
- 抽象的表現 ― わかりにくい→設問になりやすい
  ※「名詞」に注目するとヒントになる
- 具体的表現 ― わかりやすい

ヒントにする
具体例からフィードバックして意味を推測

ルール４　文脈とは？　①言い換え　②具体例　③因果関係　④対比

「つなぎ語」（discourse marker）に注目すると分かりやすい。主なものは必ず覚えておく。

重要

① 「言い換え」・・・　that is, namely, in other words, I mean など
② 「具体例」・・・・　for example[instance], say, such as, and so on, in particular など
③ 「因果関係」・・・　because, for, now that ～, as a result, that is why ～など
④ 「対比」・・・・・　though[although], while, whereas, on the other hand, in[by] contrast など

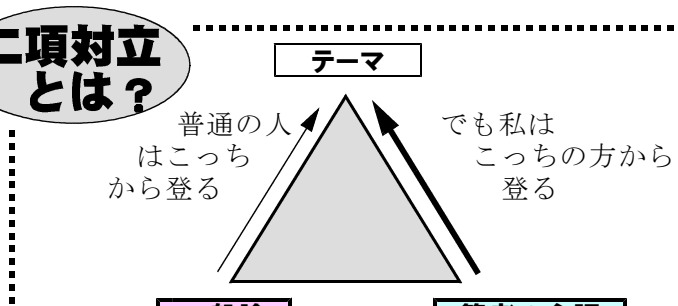
※単語や表現よりも「論理」を優先して読み進め！

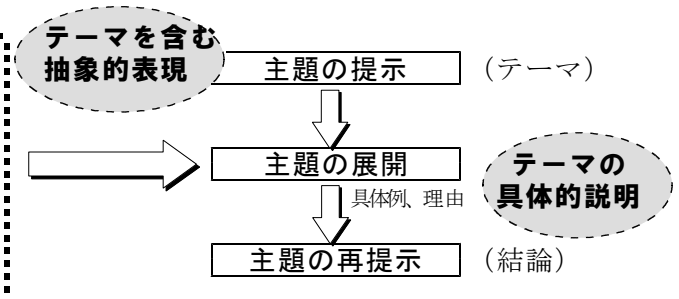
ルール５　筆者の主張したい重要なポイントは言葉を変えて繰り返される（「*リフレインが叫んでる*」）→その言いかえを発見せよ！

リフレインでテーマが繰り返される

同じ内容が少しずつ表現を変えながら繰り返し繰り返し出てくる。分からない表現があっても後ろには必ず分かりやすい説明がある。前後の言い換えを発見すると正解が見える。最終パラグラフはテーマの繰り返しが多い。

二項対立とは？





Read Me

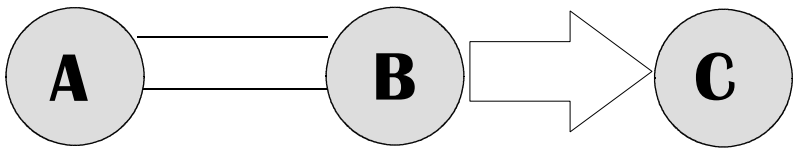
［関連ルール］　英語は同じ単語を繰り返さずに似た表現で置き換える。

ルール６　**パラグラフの展開パターン**
文と文の論理関係を押さえよ！

文が有機的につながっている意味のかたまり

（１）時間的順序（Time Order）

時間の経過に従って文が展開

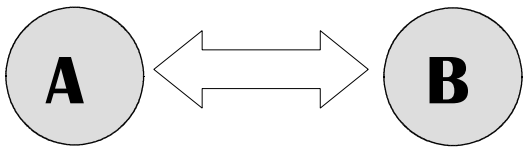


≪使われる語（句）≫

at first
for one thing…for another…
in the beginning　then　next
later on
in the end　at last
finally　eventually

（２）比較・対照（Comparison　&　Contrast）

２つかそれ以上のものを比べ類似点・相違点に注目



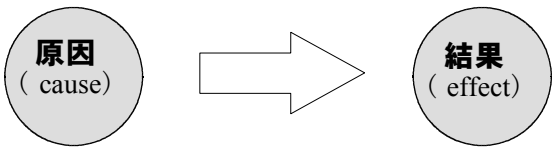
比較：**similarly　likewise　in the same way**
as…as　be like
対照：**on the other hand　in contrast**
some…others ～　while　but　however

（３）分類・列挙（List）

ポイントは３つあります。１つ…２つ…３つ…
１．First, …
２．Second,　…
３．Third, …

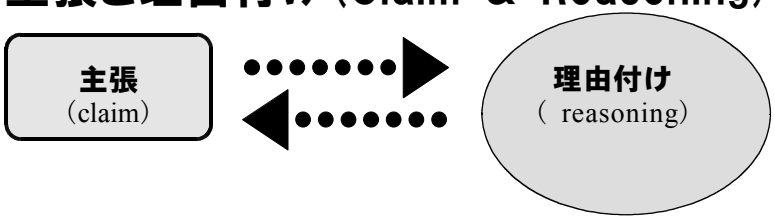
first(ly)　second(ly)　finally
to begin with　first of all　in the first place
next　in addition
moreover　another

（４）原因と結果（Cause & Effect）



because (of)　for　owing to
as a result
as a consequence　consequently
so　therefore

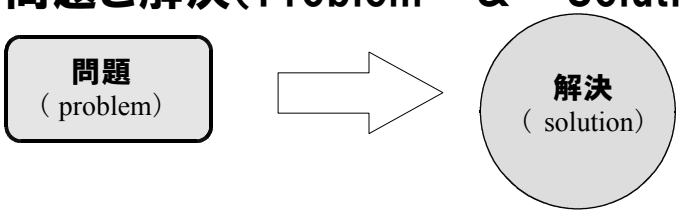
（５）主張と理由付け（Claim & Reasoning）



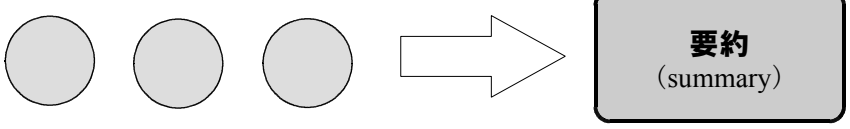
理由→主張　**therefore　that is why**

主張→理由　**because　,for　since**

（６）問題と解決（Problem　&　Solution）

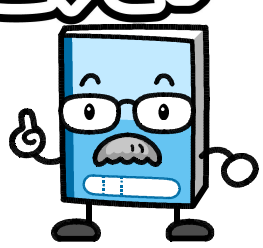


（７）要約（Summary）



注意　１つのパラグラフにいくつかのパターンが組み合わされていることもある。

in conclusion　to conclude
in short
to sum up
thus
it follows that
at any rate　anyway
after all　in the last analysis

パラグラフ間の流れを追え！

◆内容を具体的に説明せよ➡「**抽象→具体**」を利用する
◆理由を説明せよ➡「**因果関係**」を利用する
◆共通点を説明せよ➡「**追加・並列・言い換え**」を利用する
◆違いを説明せよ➡「**対比**」を利用する